

● 避難行動要支援者登録申出書兼台帳の記載例, 提出手順

対象者は、安否確認や避難行動などの支援を受けるために必要となる個人情報を記載して、直接または自治会等の地域支援機関等を通じて、市役所へ提出していただくことになります。

また、記載された内容につきましては、地域支援機関等へ情報提供することに同意していただきます。

- 対象者 避難行動要支援者
- 代理申請 原則として、本人からの申出となりますが、自署できないなどの理由による場合は、配偶者・扶養義務者・保護者などによる代理申請ができます。

赤枠内の項目は、全て記入してください。

様式2 台帳番号

薩摩川内市避難行動要支援者登録申出書兼台帳

平成 年 月 日

薩摩川内市長 殿

私は、災害時要支援者登録制度の趣旨に賛同し、同制度に登録することを申し出ます。
また、私が届け出た下記個人情報と作成された私の個別支援計画が、災害時の避難支援や情報提供、安否確認のため、市の関係部署や地域の社会福祉議会、民生委員・児童委員、自治会、地区コミュニティ協議会、消防団、自主防災組織、避難等補助者に提供されることに同意します。

代理記載及び代理申請	登録者との関係	氏名	印
※フリガナ	シエン マツタロウ	※性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
※氏名	支援 松太郎	※生年月日	<input type="checkbox"/> 明治 <input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 3年 2月 20日生 82歳
※住所	〒895-0052 薩摩川内市神田町○番△号	自治会名【○○○】	
※連絡先	自宅電話 ○○○○(○○)○○○○ 携帯電話 なし	FAX ○○○○(○○)○○○○ メール なし	
※世帯状況	2人世帯(男性 1名, 女性 1名) 支援 松太郎 妻 マツ子		
※緊急時の連絡先	氏名 支援 松五郎 (続柄 子)	住所 鹿児島市○○町○番△号	電話番号 ○○○○(○○)○○○○
※民生委員・児童委員	氏名 民生 次郎	電話番号	○○○○(○○)○○○○
医療保険	保険者名 ○△健康保険組合	記号番号	○○○○-○○○○○○
災害時に必要な支援等	(避難の際や避難所で不安なことなどを記入してください) 足が不自由で、一人では避難することができない。妻がいるが、私を支えて避難することはできない。		
かかりつけの医療機関等	病名 高血圧症	医療機関名 ◆□内科医院	主治医 ○● ▲△ 電話番号 ○○-○○○○
特記事項			

※印の記載項目は必須項目で、その他の項目は任意の記載項目です。

● 個別支援計画の記載例

「個別支援計画」とは、支援が必要な方一人ひとりに対して、

- 誰が
- どこに
- 何を持って
- どのような方法で

避難行動を支援するののかについて、事前に取り決めをして作成するものです。作成に当たっては、市職員、地域の自治会、地区コミュニティ協議会、自主防災組織の方が、避難等補助者の紹介などの支援をします。

要支援者登録台帳に登録済の方が対象となります。

避難所までの避難行動を補助(支援)していただく方を3名まで記載できます。

避難していたたけ避難所を、予め2箇所選定して記載します。

避難準備情報などの防災情報を伝達するための経路を記載します。

避難する際に携行する必要がある日常生活用具などを記載します。

避難誘導時に留意すべき事項を記載します。

避難生活時に留意すべき事項を記載します。

個別支援計画

氏名	支援 松太郎	
住所	薩摩川内市神田町○番○号	
電話番号	○○○○(○○)○○○○	
メール	○○○○@○○○○.ne.jp	
住所	薩摩川内市神田町○番○号	
電話番号	○○○○(○○)○○○○	
メール		
住所		
電話番号		
メール		
予定避難先	1 川内文化ホール	2 すこやかふれあいプラザ
情報伝達の流れ	<p>(記載例) 市役所「避難準備情報発令」→自主防災組織→本人、避難等補助者 自主避難を決めた時は、避難等補助者へ電話により要請 など</p> <pre> graph LR A[市役所「避難準備情報」発令] --> B[〇〇自主防災組織 情報伝達班] B --> C[支援 松太郎] B --> D[近隣 太郎] B --> E[見守 一郎] </pre>	
避難時の必須携行品(医薬品等)	※ 日常生活に必要な生活用具、常時服用している医薬品等を記入してください。 コルセット, 松葉杖, 高血圧の薬	
避難誘導時の留意事項	歩行困難のため、介助が必要であり、2名の補助者が必要である。	
避難先での留意事項	トイレまでの介助が必要。	
備考		